

学期	月	時数	単元名 項目名	学習目標 学習内容	評価の観点			評価規準 評価方法
					知	思	態	
1 学期	4 月	2	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中での美術の役割を考える。</li> <li>授業の心構えと約束</li> <li>年間予定/評価基準</li> </ul>			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中の造形的な視点を理解する。</li> <li>書くことを通して、感じたことを表そうとしている。【学習表】</li> </ul>
		8	形と色の挑戦	<ul style="list-style-type: none"> <li>抽象的な表現に関心を持ち、自分の感情や思いなどから主題を生み出す。</li> <li>主題をもとに、形や色の構想を練る。</li> <li>形や色の組み合わせや構成などを工夫して制作する。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>形や色の組み合わせや効果、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージで捉えることを理解している。【学習表】</li> <li>材料や用具の特徴を活かし、意図に応じて創造的に表している。【ワークシート】【作品】</li> </ul>
	5 月							
	6 月		定期考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の振り返り。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の振り返り 【定期考査】</li> </ul>
	7 月			<ul style="list-style-type: none"> <li>完成作品を鑑賞し、作者の意図や工夫を感じ取り話し合う。</li> </ul>			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>作者の思いや工夫を感じ取り、見方や感じ方を深めている。【ワークシート】</li> </ul>
2 学期	8 月	12	立体的に表現する	<ul style="list-style-type: none"> <li>完成作品を鑑賞し、作者の意図や工夫を感じ取り話し合う。</li> </ul>			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現の意図や工夫について考え、見方や感じ方を広げている。</li> </ul>
		1	鑑賞レポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>美術作品に興味を持ち、親しむ。</li> </ul>			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>【ワークシート】</li> </ul>
	9 月		立体的に表現する	<ul style="list-style-type: none"> <li>立体作品に関心を持ち、材料や表現方法から発想を広げ、主題を生み出す。</li> <li>主題をもとに、形や色、構成などの構成を練る。</li> <li>形や色、見せ方などを工夫して制作する。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な日用品や衣服などから、文様をみつけようとしている。</li> <li>形や色の組み合わせなどを工夫して構想を練っている。</li> <li>使う目的や意図などを考えて表現している。【ワークシート】</li> </ul>
		10 月		立体的表現を鑑賞する	<ul style="list-style-type: none"> <li>完成作品を鑑賞し、意図や工夫を感じ取り話し合う。</li> </ul>			○
	11 月		定期考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の振り返り。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>【定期考査】</li> </ul>
		3	わたしの美術館	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味のある作品について調べてまとめ、相互鑑賞から考えを深め、広げる。</li> </ul>			○	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分なりの見方考え方を広げている。【ワークシート】</li> </ul>
		8	日本の伝統から学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品を鑑賞し、日本の伝統美術について考える。</li> <li>日本の美術作品について良さや美しさを感じ取り、美術文化への理解を深める</li> <li>主題を伝えるための構想を練る。</li> <li>材料の特性を活かし、主題や意図に応じた表現を工夫して制作する。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の伝統美術に興味を持ち、そこから豊かに発想を広げ、作品の制作に取り組もうとしている。【学習表】</li> <li>形や色、構成が見る人に与える効果をもとに、印象に残る作品を全体のイメージで捉えることを理解している。【ワークシート】【作品】</li> <li>材料や用具を効果的に使い、制作の順序を考え、見通しを持って制作している。【作品】</li> </ul>
3 学期	1 月							
	2 月							
	3 月	1	定期考査 作品の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の振り返り。</li> <li>完成作品を鑑賞し、作者の意図や工夫を感じ取り話し合う。意図や工夫を感じ取り、話し合う。</li> </ul>	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現の意図や工夫について考え、見方や感じ方を広げている。【ワークシート】</li> </ul>

評価方法はゴシッ

|

|